

平成 19 年 3 月

NPO 法人 癌コントロール協会会報

発行元：NPO 法人 癌コントロール協会 〒263-0031 千葉県千葉市稲毛区稲毛東 3-7-5 電話 043-204-9900



TOPICS 1

第 13 回代替・統合療法コンベンションは 本年(2007 年)8 月 11 日(土)12 日(日)に開催

第 13 回代替・統合療法コンベンションは東京千代田区都市センターホテルにて、8 月 11 日・12 日の両日に開催致します。現在確定している講師の先生は 7 名で以下のとおりです。
 帯津良一医学博士、安保徹医学博士、星野仁彦医学博士、寺山心一翁先生、
 岩澤信夫たんぼ博士（不耕起栽培）、松永修岳先生（建築医学研究家）
 Kurt Donsbach PhD（ドンスバック博士—メキシコティアナ代替療法サンタモニカ病院院長）
 他 5 名を予定

- ★ コンベンションはボランティアの皆さんに支えられて 12 年間運営されてきました。
 第 13 回目のコンベンションにボランティアで参加を希望される方、一度ボランティアミーティングに参加してみませんか。詳細は当協会までお問合せ下さい。



TOPICS 2

あのチャールズ皇太子が！マクドナルドを！

アブダビ(アラブ首長国連邦)：アラブ首長国連邦(UAE)を訪れているイギリスのチャールズ皇太子は2月28日、人々の食生活改善にきわめて重要だとして、マクドナルドのファストフード販売を禁止するよう提案した。

米メディアによると、チャールズ皇太子は、UAEのアブダビにある糖尿病センターで、健康に関する計画を発表していた時に、このような発言をしたという。

皇太子は中心メンバーの栄養学者に、「あちこちにマクドナルドがあるのではありませんか？販売を禁止したことはありますか？それがカギなんです」と語ったという。

イギリス王室の継承第一位であるチャールズ皇太子は、有機食品の旗手でもある。1986年より人工殺虫剤と化学肥料を全く使用しない農場をハイグロブの領内に開いている。皇太子は夫人のカミラさんと共に湾岸諸国を訪問しており、今回のUAE訪問もその一環として行われた。

新華社電より

8年前にも

1999年10月末

英国・チャールズ皇太子 声明発表

「従来の正統医療だけではなく、代替医療を従来のものとうまく併用した総合的医療として、国家的レベルで推進していくことが国民への貢献である。」



特報!!

本年のアメリカ第 35 回癌コンベンションに安保 徹先生と一緒に行くツアーを実施予定。

(8 月 31 日～9 月 8 日—メキシコティアナの代替療法病院—オアシス、サンタモニカ、ゲルソン病院ツアーを含む)

詳細は当協会までお問合せ下さい。



TOPICS3

第34回米国癌コンベンションから (2006年9月) ドンスバック博士講演概要 (宗像 久男医師 訳) (メキシコティアナの代替療法を代表するサンタモニカ病院院長)

ある時、便秘を訴えてある男が私に会いに来ました。一週間お腹が動いているというのです。「それで何かしましたか。」と聞くと、「はい、私はトイレの便器に毎朝、毎晩 30 分座っています。」「そういう意味でなく、何か摂り (take) ましたか。」「はい、確かに私はいつも本を持って (take) 入るのです。」(会場笑い) これは現代の医学と大いに関係することです。



現代医学は便秘状態です。過去 60 年間、何ら変化もしていません。現代の癌の治療の成功率は記録をつけ始めた 60 年前と変わらず低いままです。彼らは新しい方法を間違った方向性で探しています。新しい毒を探し出し、効かないと知りながら患者に注入するのです。

「ドンスバック先生、そういうあなたも抗がん剤治療をしているのではないですか。」と言われます。はい、確かに IPT をします。しかし、これは化学療法の新しい見方です。5%の低量の抗癌剤をグルコースと混ぜ、血糖値を極端に下げ、癌細胞に届けるものです。癌細胞に多大な影響を与えるが、正常細胞にはなんら変化がないのです。ですから、全く効果が違う、新しい化学療法と言えます。これについては、別の内科医が今回詳しく説明します。

Allopathy 「対症療法医学」

アロパシーの実践とは、病気の治療において価値の証明された全ての手段を使う医学の体系 (The system of medicine that makes use of **all** measures that have **proven value** in the treatment of disease.) と考えられます。そして、

Medicine とは

健康の維持を扱う科学と技術 (The **science** and art dealing with the **maintenance** of health) と考えられます。

健康を維持しようという医師に最近何人会いましたか。医師は徴候だけ、対症療法だけを扱い、健康維持、健康増進すら行いません。

Science とは

長期間真理として受け入れられた知識の集合体 (A body of knowledge accumulated over times which is accepted as **truth**.) と考えられます。

対症療法医学は今日では科学的医学と称してお金を患者から搾取するまでに落ちぶれたのです。 (Allopathic medicine today has deteriorated to the exploitation of patients for the monetary gain of those who dictate what is called “Scientific Medicine”)

一度、真理として受け入れられると、覆すのが大変なことがたびたびあります。私は心から今の医学は科学ではないと信じています。大々的な〈全体点検〉オーバーホールが必要です。大々的に新しい考え方が必要です。根底が間違っています。健康にするために毒をあげるというのですから。また、健康な人にそれを摂取すると体がおかしくなるものを与えるというのでは論理的におかしく、正しい論理に響きません。

皆さん、このような医師の所へ行く人がいることが私には信じられません。科学ではありません。慢性病がこれほど増えたことはかつてあったでしょうか？

効き目がない

- 1.かつてない程に慢性病が増加した。
- 2.医師が怪我を扱う。 よい。
- 3.医師が救急を扱う。 よい。
- 4.医師が徴候を扱う。 よくない。
- 5.徴候には根本原因がある。 医学の崩壊、衰退。



トラックに私がもし轢かれたら、救急の医師のいるよい病院に行き手術してもらいます。しかし、我々が健康や体の良好な状態を感じる治療のために原因でなく、徴候や症状だけを扱うことを医師が続けるなら、医学の改善は決してないでしょう。

対症療法が現在の米国の死亡の主たる原因であり、783,936人の死亡は直接に対症療法に帰せられます。

皆さん、イラク戦争全体で1000人が死亡しました。我々は負傷者や死亡した兵隊のために泣いています。しかし我々は、医療の悪用で一日当たり2000人強のアメリカ人が死ぬことを受け入れている社会に住んでいるのです。誰かが何かをしなくてははいけない。

癌は恐ろしい病気です。癌と分かると大変に気になり何をしたいかわからず、当然医師のところへ逃げるようにして訪ねます。知人が死ぬと死が差し迫っていると感じて医師の餌食になります。「すぐ、化学療法をしましょう。」放射線をして、「癌が十分小さくなったら手術をしましょう。」「手術で全部摘出できました。」といわれ、9ヶ月後再発して病院に戻るのです。これは癌の治療の正しい方法とはいえません。

今日の成功している癌の治療法。

(Successful Treatment of Cancer in Today's world)

サンデイエゴユニオントリビューン誌に、2週間前に載った写真を見てうれしくてゾクゾクしました。

Vitamin C (ビタミンC)

オレンジの入った袋が点滴袋のIVルートにつながっています。ビタミンCが新しい化学療法になれるのでしょうか。

ビタミンCは大量に与えれば癌の進行を止め、縮小させられるとライナスポーリングはかつて唱えていました。また、優れた記録も残しました。しかし、多くの人はポーリングを年老いた、冷たい科学者の爺さんが何を言っているのか分からないのだ、という態度をとりました。しかし、ビタミンCは化学療法の第一人者になるでしょう。その他の療法を以下に列挙します。これらが癌を抑制し、進行をとめ治癒さえ起こすことを知っています。

Follic Acid (葉酸) Glutathione (グルタチオン)

Hydrazine Sulfate (ヒドラジンスルフェイト) Arginine (アルギニン)

ジミーケラー治療の元となったアミノ酸。多くの研究が成されました。120程の論文があり、癌をどのように抑制するか書いてあります。

Poly MVA、 Lactoferrin (ラクトフェリン)

これについては前に述べたことがあります。癌細胞は生存のためにFe分子が必要ですが、ラクトフェリンはこれをコーティングしてしまい、癌細胞に見えなくさせます。抗腫瘍として重要な武器となります。

Hydrogen Peroxide (H2O2)



CoQ-10

多くの証拠が示すように、CoQ-10 300mg 以上の高量は確かに抗腫瘍効果があります。

Selenium セレニウム

シュラウザー博士によると、手のひらのごみ程の量、200 μ g のセレニウムを摂取すると今日の癌の 70% は排除できるそうです。皆さんセレニウムを摂っていますか。

Vitamin D

15 年前、私はビタミン D と癌の関係について本を書きました。ビタミン D は太陽光の中でできます。太陽光は癌を引き起こしたりしません。コレステロールが心臓病を起こさないのと同じです。太陽は命を与えるものです。太陽がなかったら、我々も存在できません。子供のころ、我々はシャツも着ないで帽子もかぶらず、朝早くから夜遅くまで草原で遊んだものですが、何の心配もしていませんでしたし癌にもなりません。当時癌は死亡率の 7 番目ぐらいでした。今も太陽は変わっていません。太陽光線から身を守るとかで化学物質を売ることがを愛している人々にだまされています。今日、太陽光線の一部を遮断するとかえって癌になるといわれていますが、これは真実です。

昨年 231 人の癌患者の結果を示しました。

Total Patients	総患者数	231 人	
Excellent results	大変良好、完全寛快	65	28.2%
Good	良好「毎日の生活が出来る」	119	51.5%
Deceased	死亡	42	18.2%

These statistics are base on a patients base of which 94% were considered to be terminal with in 6 months. It covered a period of 12months during the year 2003

79.6% of these patients have survived until today (From 34-46month!)

患者の 94% が半年以内と言われたが 79.6% が 34-46 ヶ月後生存中。

癌をコントロールする道は確かにあります。治療する道はあります。この患者の大部分は私たちの病院に来たときは末期だったのでから。

正常分子栄養学「健康法」講座

～ 参加してみませんか ～

4 月 3 日(火) AM10:30～13:00

「栄養の基礎 ～ 初級者編」

〔講師〕宗像久男先生(医師)

製品のご紹介

会 場：アートグレミオ稲毛本社 1F

コミュニティルーム

TEL 043-204-9800

参加費： 無料 各 10 名

4 月 8 日(日) PM1:00～4:00

1 部「栄養の基礎～冷えが免疫機能を低下させる」

2 部 身体に良い油の紹介 〔講師〕森山晃嗣

4 月 17 日(火) PM1:00～4:00

1 部 「栄養の基礎～酵素とホルモン」〔講師〕森山文仁

2 部 製品のご紹介

4 月 28 日(土) PM1:00～4:00

1 部 「栄養の基礎～正しい食事で体の中から温める」

〔講師〕森山晃嗣

2 部 「スチームオープン使用法～初心者コース」 飯塚喬子

会 場：五反田アートグレミオ東京支社

TEL 03-5420-3822 参加費：500 円

**各健康法講座にて…**

3 月 15 日に新発売いたします中鎖脂肪酸たっぷりの酸化しにくい油「ナチュレオ」を使った天ぷらの食べ比べもあります。また、五反田会場にて温熱のミニ体験ができます。

健康法講座のお問合せ・申し込みは

稲毛本社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東 3-7-5

TEL 043-204-9800 / FAX 043-204-9500

フリーダイヤル 0120-831-990

アートグレミオ株式会社

東京支社 〒141-0022 品川区東五反田 2-3-4 ビックインビル 6F

TEL 03-5420-3822 / FAX 03-5793-7462